

ごみゼロやまがた推進県民会議各委員の所属団体における活動状況等一覧（県民部会）

所 属	役 職	氏 名	令和7年度の3Rに向けた活動状況	令和8年度の3Rに向けた活動目標
山形県連合小学校長会	会 員	平賀 正和	<ol style="list-style-type: none"> 1 リデュース <ul style="list-style-type: none"> ・ 教育DXの推進。 職員会議等での資料のペーパーレス化、たより等の保護者等へのメール配信、授業・家庭学習でのタブレット端末の活用によるワークシートの削減、等 ・ 給食の残飯・残菜を減らす取組。 2 リユース <ul style="list-style-type: none"> ・ 裏紙の積極的活用。 ※個人情報に十分に留意したうえで。 ・ P T A等による運動着、学習用具の再使用（下級生への譲渡）。 3 リサイクル <ul style="list-style-type: none"> ・ 児童会、P T A、子ども育成会等による、資源回収活動。 	各学校の実態に応じて、左記の取組を推進していく。
公募委員		天野 葉月	<ul style="list-style-type: none"> ・ スポーツゴミ拾いによる清掃活動を行った ・ 本来捨てる予定だったロウソクを使用したキャンドル作り ・ 環境クイズや地球温暖化の課題と現状の説明を通し、環境学習を促進 ・ 環境活動の認知を広げる為、今年度からSNSを設営 ・ 庄内地方の風力発電所及びごみ焼却施設の視察により、二酸化炭素排出削減への取り組みや電力の地産地消等の理解を深めた ・ 不要な裏紙を再利用して印刷を行うことで、紙資源の削減に努めた ・ ゴミの分別を徹底し、適切な廃棄とリサイクルに寄与した 	引き続き山形県学生環境ボランティアとして活動を継続する。
南陽市消費者の会	会 長	板垣致江子	<ol style="list-style-type: none"> 1 資源の見直しバザー 市広報誌等でバザー提供品を募集し、市農業祭に出店する形でバザーを行った。 2 フードドライブ バザー募集の時期に合わせて、家庭で食べきれない食品を集め、市内の地域食堂に寄付するフードドライブを行った。 	令和7年度と同様の活動を継続（予定）

所 属	役 職	氏 名	令和7年度の3Rに向けた活動状況	令和8年度の3Rに向けた活動目標
NPO法人環境ネット やまがた	主 任	河合 麻衣	<p>1 コピー用紙の削減 当法人は環境省環境マネジメントシステム「エコアクション21」の地域事務局の認定を受けております。また当法人では「エコアクション21」を認証取得しており、環境負荷削減の活動として、紙使用量の削減等に取り組んでおります。</p> <p>① コピー用紙使用枚数、紙ゴミを毎月計測しており、資源回収に出しております。</p> <p>② メールマガジン、フェイスブック、ホームページを活用しイベント等の周知を行い、紙（チラシ）の削減等に努めております。</p> <p>③ オンライン会議やセミナーを開催する際は、資料データをPDFで配布しコピー用紙の削減に努めております。</p> <p>2 「ストップ温暖化エコカップやまがた」活動事例発表会を開催 10月18日（土）山形ビッグウイングを会場に開催しました。応募頂いた、県内の温暖化防止活動や廃棄物削減等の活動情報を収集したリーフレットを作成しております。</p> <p>3 「やまがた環境展2025」出展 当法人が事務局の「山形県環境保全協議会」、「山形県地球温暖化防止活動推進センター」で出展しました。</p> <p>4 クリーンアップ活動 山形県環境保全協議会（事務局NPO法人環境ネットやまがた）の事業で、「美しいやまがたの海プラットフォーム（事務局庄内総合支庁環境課）」主催のクリーンアップ活動に参加協力しました。 日時：令和7年7月12日（土） 会場：最上川河口右岸（酒田市） 人数：162名（内保全協議会会員企業73名）</p> <p>5 「海ゴミで作ろう海辺の万華鏡作り」 海ゴミの話やマイクロプラスチックで万華鏡を作るイベントを開催しました。 日時：令和7年3月8日（日）10時30分～ 会場：山形県産業科学館 4階発明工房 ※ 今年度は令和8年3月8日（日）山形県産業科学館 4階発明工房で開催。 （詳細は参考資料1-1のとおり。）</p>	令和7年度同等の活動を予定。

所 属	役 職	氏 名	令和7年度の3Rに向けた活動状況	令和8年度の3Rに向けた活動目標
公募委員		小関 恵子	<ul style="list-style-type: none"> ・ マイボトル・持ち帰り容器・エコバックを持参。 ・ 家庭ごみや、職場で出るごみを減らす。(水切りや分別の徹底) ・ プラスチック製品を安易に購入しない。 ・ 印刷物の削減、裏紙の再使用、使用後は資源回収を利用。 ・ 会議時の資料はパソコンで対応し、ペーパーレス化。 ・ 海岸のクリーンアップに参加し、海洋ごみの回収と分別。 ・ 海岸で拾った流木や貝殻、プラスチックごみでの制作活動。海洋教育の一環として鶴岡市内の小学生や、一般の方への体験学習として提供。 ・ 東根市内のりんご農家で廃棄予定の果物を加工して商品化できないか、庄内の事業者さんとマッチングし、試作中。 	<p>令和8年度も引き続き活動を継続し、活動の輪を広げていきたい。</p>
山形県中学校長会	会 員	笹原美百紀	<ol style="list-style-type: none"> 1 印刷物のリユースとリサイクル 2 会議資料のペーパーレス化 (パソコン・タブレット使用)、家庭学習の課題をタブレット配信することで紙資源の節約 3 給食の食べきり、残菜・残飯を減らす取組 (配膳時に盛りきる、給食センターや栄養士さんの話を聞き作ってくださる方の思いを聞く場面を設ける) 4 生徒会・委員会活動による取組 (給食委員会・整美委員会・広報委員会・JRC等) 5 リサイクル運動 (牛乳パック回収・ペットボトル回収・使い捨てコンタクトレンズの空ケースリサイクル・古紙回収) 6 新聞紙の活用 (新聞紙で鏡・窓ふきをする) 広告チラシの活用 (給食時のごみ箱作り) 7 総合学習でSDGsについて探究活動を行うことでの啓蒙活動 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全、健康面に配慮しながら令和7年度と同様に県内各中学校でエコ活動を推進していく ・ ごみが出る前 (ごみを出さない、ごみにしない) に目を向けていく ・ 新たな取り組みを行う学校が出てきているので情報交換を密にしていく

所 属	役 職	氏 名	令和7年度の3Rに向けた活動状況	令和8年度の3Rに向けた活動目標
山形市	環境部長	豊後 真	<ul style="list-style-type: none"> ・ 資源回収推進事業によりごみ減量と再資源化を図った。 ・ 生ごみ処理機等の購入に対して補助を行い、生ごみ減量とたい肥化による循環利用を促進した。 ・ 「乾燥生ごみと野菜等の交換事業（生ごみやさいクル）」により、乾燥式生ごみ処理機の生成物（乾燥生ごみ）の再資源化と循環利用、ごみ減量を推進した。 ・ 雑がみ回収広報袋を配布したほか、資源物引取事業所の周知により、紙類・布類等の再資源化を推進した。 ・ 小型家電リサイクル事業により、使用済小型家電の回収及び再資源化を行った。 ・ フリマアプリ「メルカリShops」を活用した、市の不用品の出品・売却により、市民のリユースへの意識啓発を行った。 ・ ブックオフの宅配買取寄附サービス「キモチと。」を活用し、市民の使い終わった本やCDをブックオフが回収し、その査定額相当額が市の地球温暖化対策事業に寄附される取組で、市民のリユースを促進した。 ・ 市民、事業者、行政が一体となってごみ減量とリサイクルを推進している市民団体「ごみ減量・もったいないねット山形」の活動支援を行った。 ・ 同市民団体と連携し、食品ロス削減のため、30・10運動（家庭編、宴会編）の実践の推進について広報を行った。 ・ バス停及びベニちゃんバス車内のデジタルサイネージを活用し、食品ロス削減啓発等に取り組んだ。 ・ レジ袋削減を推進するため、スーパー等の協力を得て買い物客のマイバッグ持参率を調査し、その実績を広報した。 ・ 事業所から排出される古紙類の再資源化の取組み（お古紙くだしりサイクルシステム）について広報を行った。 ・ 3R啓発用動画を山形市公式YouTubeに公開し、ごみ減量ワンポイントを啓発した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和7年度と同様の活動を継続（予定） ・ フードドライブの実施（予定）

所 属	役 職	氏 名	令和7年度の3Rに向けた活動状況	令和8年度の3Rに向けた活動目標
NPO法人みらい子育てネット山形	理事長	細谷 由紀	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域に呼びかけた、フードドライブを2回開催し、集まった食品や日用品を必要とする方にお分けした。JA東根よってけポポラ様より、一週間に1回捨ててしまうような規格外の野菜や多く収穫できた野菜などを譲り受け、必要とする方にお分けした。また居場所や子ども食堂での食事の際に利用したが、多いものは冷凍保存するなどして最後まで使い切るようにした。 ・ いろいろな団体様からもフードドライブをしたものを譲り受け、同じようにお分けしたり、利用したりした。 ・ 集まりがあるときには3010運動の話をして、実行していただくようにした。 ・ フードパントリーの際におさがり会や家電などのゆずりあいも行い、リユースについて考えたり、実際にリユースできるようにした。 ・ 民生委員の方と一緒に、制服を集めて必要な方にお分けした。 ・ 会議用資料や事務処理用の用紙は裏紙を使うようにした。 ・ オンラインで会議を行い、ペーパーレスやCO2を減らすようにした。 <p>(活動状況は参考資料1-2のとおり。)</p>	令和8年度もこれまで同様の活動をしていきます。
舟形町衛生組合連合会	会 長	山崎 和男	<ul style="list-style-type: none"> ・ 町と共同で小型家電イベント回収を実施し、リサイクルの啓蒙活動を行った。 ・ 町のごみステーションにチラシを掲示し適切なごみ分別・処理についての周知を図った。 ・ 町内各地にのぼり旗を設置し、ポイ捨て・不法投棄対策を行った。 ・ ごみ処理施設の視察研修を実施し、衛生思想の向上を図った。 	令和7年度の活動を引き続き継続して実施する予定

所 属	役 職	氏 名	令和7年度の3Rに向けた活動状況	令和8年度の3Rに向けた活動目標
山形県保育協議会	副会長	山本 幸子	<p>1 ペーパーレス・省資源（ICT活用） ICTの導入により、事務書類・会議資料・園だより等の作成・共有をデジタル化し、ペーパーレス化を推進。連絡手段をメール等へ移行することで、印刷・郵送に係る紙資源の削減に加え、発送作業等の業務負担の軽減にもつながった。</p> <p>2 食品ロス削減（給食・配膳の工夫） 献立や配膳方法を見直し、廃棄する食材が出ないよう日々工夫。食べられる量に応じた盛り付けや声掛けを行い、子どもたちが「残さず食べきる」ことを無理なく実践することができた。</p> <p>3 3Rの周知・実践（分別、資源回収、リサイクル） 職員・子どもとともに、資源回収や分別、リサイクルごみの活用について学び、日常生活・保育の中に取り入れた。分別の意味を年齢に応じて伝え、身近な行動につながるよう取り組んだ。</p>	令和7年度と同様に活動を推進していきたいと考えております。
山形県PTA連合会	母親 委員長	渡邊さおり	<ul style="list-style-type: none"> ・ 理事会（役員会）や母親委員会でごみゼロに関するパンフレット、フードドライブのチラシ、環境展のチラシなどでごみの削減を呼び掛けました。 ・ 会議会食時の食べ残しがなくなるよう呼びかけました。 ・ 母親委員会のお便りで体育着や制服等のお譲り会をしている学校の紹介をしました。 (県内小中学校児童・生徒のいる家庭に配布予定) ・ 母親委員会の中でリユース・お譲り会の情報交換をしました。 	令和7年度同様の活動を予定しています。